

# (仮称)日進香久山西部区画整理地内商業施設

## 大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

### 1 概要

日進市香久山の区画整理地区内に複合施設の新設を行う。(法第5条第1項)

### 2 届出の内容

届出年月日	令和5年7月31日		
店舗	店舗名称	(仮称)日進香久山西部区画整理地内商業施設	
	店舗所在地	愛知県日進市香久山西部土地区画整理事業24街区28番	
設置者	名称	ロイヤルホームセンター株式会社	
	代表者	代表取締役 中山 正明	
	住所	大阪市西区阿波座一丁目5番16号	
	その他	1名	
小売業者	名称	ロイヤルホームセンター株式会社	
	代表者	代表取締役 中山 正明	
	住所	大阪市西区阿波座一丁目5番16号	
	その他	未定	
店舗面積	6,372 m <sup>2</sup>		
施設の配置	駐車場	位置	別紙図面のとおり
		台数	197 台 (指針台数: 378 台)
	駐輪場	位置	別紙図面のとおり
		台数	90 台
	荷捌施設	位置	別紙図面のとおり
		面積	180 m <sup>2</sup>
	廃棄物 保管施設	位置	別紙図面のとおり
		容量	31.11 m <sup>3</sup>
施設の運営	営業時間	開店	午前6時15分(一部午前8時)
		閉店	午後9時(一部午後9時45分)
	駐車場利用時間帯	午前6時から午後9時30分まで(一部午前7時30分から午後10時まで)	
	駐車場出入口	数	4箇所
		位置	別紙図面のとおり
	荷捌時間帯	①②午前6時から午後10時まで ③午前6時から午前7時30分まで	
新設する日	令和6年4月1日		

### 3 参考事項

敷地面積	25,051 m <sup>2</sup>		
建築面積	8,660 m <sup>2</sup>		
延床面積	8,362 m <sup>2</sup>		
業態	総合店		
用途地域	準住居地域	—	—
備考			

# (仮称)日進香久山西部区画整理地内商業施設

## 4 基本的配慮事項

配慮事項	記述事項
(1) まちづくり計画の検討	市からの具体的な要請があれば、検討させていただきます。
(2) 深夜営業の対応	騒音の発生や防犯対策について、検討しております。
(3) 住民説明会の開催	地域住民等の理解が得られるよう説明、周知を行う。
(4) テナントの履行確保	テナントの履行確保に努めます。
(5) 責任者の任命	施設管理者を責任者として任命致します。
(6) 予測乖離時の措置	関係行政機関と協議の上、指針に沿った合理的な措置を講じます。
(7) 通年の臨時措置	繁忙時には交通整理員を配置します。
(8) 開店時の臨時措置	混雑状況に応じて交通整理員を適宜配置致します。

## 5 施設の配置及び運営方法に関する事項

### 1 駐車需要の充足・周辺地域の利便確保のための配慮

#### (1) 交通に係る事項

##### ア 駐車場の必要台数の確保

##### (ア) 小売店舗の必要駐車台数

##### a 指針による算出

行政人口	店舗面積S	日來客数 原単位A (人/千㎡)	ピーク率B	駅からの距離 (商業系地域の 場合)	自動車分担率 C	平均乗車 人員D	ピーク1hの 来台車数F $S/1000 \times A \times B \times C \times D$	平均駐車 時間係数G	必要駐車台数 F × G
93,643人	6,372 ㎡	950.0	14.40%	-	80.00%	2.00人	349台	1.084	378台

総駐車台数	従業員等駐車台数	業務用駐車台数	搬出入用駐車台数	併設施設駐車台数	来客用駐車台数	評価
278台	78台	0台	0台	0台	197台	△

##### b 指針によらない「特別な事情」による算出

＜A＞ 西棟(核テナント:ロイヤルホームセンター(株))の必要駐車台数の算出

(a) 類似店舗の抽出(補正值:面積比の算出)

店舗形態や立地状況より、計画店舗と類似性がある長久手店・新守山を選定しました。

店舗名称		ロイヤルホームセンター 長久手店	ロイヤルホームセンター 新守山店	計画店舗
店舗 特性に 関する 指標	店舗面積	6,450㎡	4,699㎡	3,400㎡(HCのみ)
	業態	ホームセンター(複合)	ホームセンター(単独)	ホームセンター(単独)
	営業時間帯	6:30~20:00	7:00~20:00	6:15~21:00
地域 の 立地 する 実情	所在都市	長久手市	名古屋市	日進市
	行政人口	60,891人	2,325,294人	93,643人
	最寄り駅	リニモ 長久手古戦場駅	JR東海 新守山駅	名鉄豊田線 赤池駅
	最寄り駅からの距離	100m	284m	1,500m
面積比(計画店舗/類似店舗)		0.53(0.52713)	0.73(0.72356)	-

##### (b) ピーク時在庫台数

調査項目:時間帯毎に駐車場在庫台数の集計を行いました。

調査日:2023年6月3日(土)~6月5日(月)

時間帯	長久手店			新守山店		
	2023/6/3(土)	2023/6/4(日)	2023/6/5(月)	2023/6/3(土)	2023/6/4(日)	2023/6/5(月)
6時台	4台	6台	4台	3台	5台	3台
7時台	51台	42台	30台	20台	17台	13台
8時台	54台	54台	31台	26台	27台	14台
9時台	55台	68台	54台	29台	30台	20台
10時台	73台	85台	75台	30台	32台	31台
11時台	80台	85台	73台	31台	34台	30台
12時台	71台	88台	65台	26台	36台	28台
13時台	56台	64台	70台	31台	39台	33台
14時台	70台	92台	86台	27台	36台	35台
15時台	75台	72台	67台	31台	41台	35台
16時台	94台	93台	76台	43台	42台	40台
17時台	68台	82台	79台	38台	40台	36台
18時台	58台	52台	67台	28台	26台	30台
19時台	59台	52台	61台	26台	22台	27台

## (仮称)日進香久山西部区画整理地内商業施設

(c) 年間繁忙日補正

コロナ禍における来客傾向の変動(2019/9/17~2021/12/31)を考慮し、年間最繁忙日の日來客数と、調査実施日の日來客数の比率を乗じることにより、各店舗の年間繁忙日におけるピーク時在庫台数を検証しました。

	長久手店			新守山店		
A:調査日	2023/6/3(土)	2023/6/4(日)	2023/6/5(月)	2023/6/3(土)	2023/6/4(日)	2023/6/5(月)
B:最繁忙日	2023/4/16(日)			2022/6/26(日)		
比率(B/A)	1.11(1.109)	1.13(1.127)	1.38(1.381)	1.23(1.229)	1.14(1.139)	1.27(1.268)

(d) 必要台数の算出

下表より西棟(核テナント:ロイヤルホームセンター(株))の必要駐車台数は最大値を採択し、63台と算出した。

また、ピーク時来台数の算出においては下記の《参考》に示す西棟単独店舗面積の必要駐車台数計算式から「E:平均駐車時間係数」を求め、必要駐車台数から除することでピーク時来台数を算出した。

	長久手店			新守山店		
調査日	2023/6/3(土)	2023/6/4(日)	2023/6/5(月)	2023/6/3(土)	2023/6/4(日)	2023/6/5(月)
(a)面積比	0.53	0.53	0.53	0.73	0.73	0.73
(b)ピーク時在庫台数	94台	93台	86台	43台	42台	40台
(c)年間繁忙日補正	1.11	1.13	1.38	1.23	1.14	1.27
必要駐車台数	55台	56台	63台	39台	35台	38台
(a)×(b)×(c)	(55.30)	(55.70)	(62.90)	(38.61)	(34.95)	(37.08)
ピーク時来台数 (必要駐車台数÷ 平均駐車時間係数)	68台 (67.73)	69台 (68.97)	78台 (77.59)	49台 (48.03)	44台 (43.10)	47台 (46.80)

《参考》西棟(核テナント:ロイヤルホームセンター(株))単独店舗面積による必要駐車台数計算

項目	目	各項目算出のための計算式等
行政人口	93,643人	令和5年4月現在
用途地域	準住居地域	その他地区での計算
S:店舗面積	3,400千㎡	3,400㎡/千㎡
A:店舗面積当たり日來店客数原単位	998人/千㎡	人口40万人未満の値 1,100-30S(S<5の場合)
B:ピーク率	14.4%	
L:駅からの距離	1,500m	駅名:名鉄豊田線 赤池駅
C:自動車分担率	80%	人口10万人未満かつその他地区の場合の値
D:平均乗車人員	2.00人/台	店舗面積10,000㎡未満
E:平均駐車時間係数	0.812	店舗面積10,000㎡未満
F:必要な駐車場台数	159台	A×S×B×C÷D×E
ピーク時来台数	195台	A×S×B×C÷D

《B》東棟(核テナント:㈱平和堂)の必要駐車台数の算出

スーパーマーケットの必要駐車台数については大規模小売店舗立地法の指針式より134台と算出した。

項目	目	各項目算出のための計算式等
行政人口	93,643人	令和5年4月現在
用途地域	準住居地域	その他地区での計算
S:店舗面積	2,972千㎡	2,972㎡/千㎡
A:店舗面積当たり日來店客数原単位	1010.84人/千㎡	人口40万人未満の値 1,100-30S(S<5の場合)
B:ピーク率	14.4%	
L:駅からの距離	1,500m	駅名:名鉄豊田線 赤池駅
C:自動車分担率	80%	人口10万人未満かつその他地区の場合の値
D:平均乗車人員	2.00人/台	店舗面積10,000㎡未満
E:平均駐車時間係数	0.772	店舗面積10,000㎡未満

《C》施設全体の必要駐車台数の算出

上記、《A》及び《B》の合計値から施設全体の必要駐車台数は137台と算出する。

必要駐車台数 = 63台 + 134台 = 197台

ピーク時来台数 = 78台 + 173台 = 251台

評価
○

# (仮称)日進香久山西部区画整理地内商業施設

## イ 駐車場の位置及び構造等

1平面自走オペレーター:無	2平面自走オペレーター:有	3機械式駐車場	共用駐車場数	ピーク1hの来台車数
2箇所	0箇所	0箇所	0箇所	349台

## ウ 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

種別	1	収容台数	歩行者動線		騒音配慮	駐車場の平面化	排ガス配慮	アイドリングストップ	交通整理		
		106台	歩道	分離					歩道	分散確保	交通整理
東	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
西	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
南	1箇所	県道	16m	8m	222m	-	95台	双方向	右左折混合	あり ○	
北	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
交通整理員等の配置		年間を通して混雑する時期のみ配備									

  

種別	1	収容台数	歩行者動線		騒音配慮	駐車場の平面化	排ガス配慮	アイドリングストップ	交通整理		
		172台	歩道	分離					歩道	分散確保	交通整理
東	1箇所	市町村道	10m	5m	20m	-	30台	双方向	右左折混合	なし ○	
西	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
南	2箇所	県道	16m	8m	23m	-	126台	双方向	右左折混合	あり ○	
北	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
交通整理員等の配置		年間を通して混雑する時期のみ配備									

評価	○	○	○	○	○
----	---	---	---	---	---

## エ 周辺交通状況の把握

交通量調査	来客車両等の方向別予測	店舗周辺状況調査	交通流動の予測
実施	実施	実施	実施(交差点需要率等の検討)

### (ア) 交差点需要率等の検討

交差点	項目	休日			平日		
		現況	開店後	評価	現況	開店後	評価
交差点A	需要率	0.613	0.716	○	0.661	0.704	○
	将来交通量/可能交通容量	0.712	0.755	○	0.719	0.817	○
	ピーク時間帯	14時台			17時台		
交差点B	需要率	0.382	0.468	○	0.403	0.504	○
	将来交通量/可能交通容量	0.581	0.762	○	0.561	0.735	○
	ピーク時間帯	16時台			8時台		
交差点C	需要率	0.660	0.712	○	0.652	0.706	○
	将来交通量/可能交通容量	0.852	0.944	○	0.843	0.932	○
	ピーク時間帯	15時台			18時台		
交差点D	需要率	0.573	0.595	○	0.619	0.643	○
	将来交通量/可能交通容量	0.831	0.831	○	0.778	0.778	○
	ピーク時間帯	12時台			17時台		

出入口	項目	休日			平日		
		現況	開店後	評価	現況	開店後	評価
出入口① (右折入庫)	評価	-	非常に小	○	-	非常に小	○
	ピーク時間帯	15時台			18時台		
出入口① (右折出庫)	評価	-	滞留	△	-	滞留	△
	ピーク時間帯	15時台			18時台		
出入口② (右折出庫)	評価	-	滞留	△	-	非常に大	△
	ピーク時間帯	15時台			18時台		
出入口③ (右折入庫)	評価	-	遅れなし	○	-	遅れなし	○
	ピーク時間帯	15時台			18時台		

※周辺道路の混雑を回避するための対策等

オープン時等、状況に応じて適宜交通整理員を配置します。

# (仮称)日進香久山西部区画整理地内商業施設

## オ 駐輪場等の確保等

駐輪場の位置及び箇所数	西棟:南1箇所、東棟:南2箇所・東1箇所 計4箇所
駐輪場の収容台数	90 台
標準収容台数	182 台
収容台数根拠	「特別な事情」による算出

《A》 西棟(核テナント:ロイヤルホームセンター(株))の必要駐輪台数の算出

(a) 類似店舗の抽出(補正值:面積比の算出)

店舗形態や立地状況より、計画店舗と類似性がある長久手店・新守山を選定しました。

店舗名称		ロイヤルホームセンター 長久手店	ロイヤルホームセンター 新守山店	計画店舗
店舗特性に 関する指標	店舗面積	6,450㎡	4,699㎡	3,400㎡(HCのみ)
	業態	ホームセンター(複合)	ホームセンター(単独)	ホームセンター(単独)
	営業時間帯	6:30~20:00	7:00~20:00	6:15~21:00
地域の 実情 を 立地する	所在都市	長久手市	名古屋市	日進市
	行政人口	60,891人	2,325,294人	93,643人
	最寄り駅	リニモ 長久手古戦場駅	JR東海 新守山駅	名鉄豊田線 赤池駅
	最寄り駅からの距離	100m	284m	1,500m
面積比(計画店舗/類似店舗)		0.53(0.52713)	0.73(0.72356)	—

(b) ピーク時在庫台数

調査項目:時間帯毎に駐輪場在庫台数の集計を行いました。

調査日:2023年6月3日(土)~6月5日(月)

時間帯	長久手店			新守山店		
	2023/6/3(土)	2023/6/4(日)	2023/6/5(月)	2023/6/3(土)	2023/6/4(日)	2023/6/5(月)
6時台	0台	0台	0台	0台	0台	0台
7時台	0台	0台	0台	0台	1台	0台
8時台	1台	0台	0台	0台	0台	0台
9時台	0台	1台	0台	1台	1台	0台
10時台	1台	0台	0台	2台	1台	0台
11時台	0台	2台	1台	3台	2台	1台
12時台	2台	0台	0台	2台	2台	0台
13時台	1台	1台	1台	1台	3台	1台
14時台	2台	3台	1台	3台	5台	2台
15時台	4台	2台	1台	4台	4台	2台
16時台	1台	1台	2台	3台	3台	3台
17時台	0台	1台	1台	2台	2台	4台
18時台	1台	0台	1台	0台	2台	1台
19時台	0台	0台	0台	0台	0台	0台

## (仮称)日進香久山西部区画整理地内商業施設

(c) 年間繁忙日補正

コロナ禍における来客傾向の変動(2019/9/17~2021/12/31)を考慮し、年間最繁忙日の日來客数と、調査実施日の日來客数の比率を乗じることにより、各店舗の年間繁忙日におけるピーク時在庫台数を検証しました。

A:調査日	長久手店			新守山店		
	2023/6/3(土)	2023/6/4(日)	2023/6/5(月)	2023/6/3(土)	2023/6/4(日)	2023/6/5(月)
B:最繁忙日	2023/4/16(日)			2022/6/26(日)		
比率(B/A)	1.11(1.109)	1.13(1.127)	1.38(1.381)	1.23(1.229)	1.14(1.139)	1.27(1.268)

(d) 必要台数の算出

下表より西棟(核テナント:ロイヤルホームセンター(株))の必要駐輪台数は最大値を採択し、5台と算出した。

調査日	長久手店			新守山店		
	2023/6/3(土)	2023/6/4(日)	2023/6/5(月)	2023/6/3(土)	2023/6/4(日)	2023/6/5(月)
(a)面積比	0.53	0.53	0.53	0.73	0.73	0.73
(b)ピーク時在庫台数	4台	3台	2台	4台	5台	4台
(c)年間繁忙日補正	1.11	1.13	1.38	1.23	1.14	1.27
必要駐車台数 (a)×(b)×(c)	3台(2.35)	2台(1.80)	2台(1.46)	4台(3.59)	5台(4.16)	4台(3.71)

《B》 東棟(核テナント:㈱平和堂)の必要駐輪台数の算出

スーパーマーケットの必要駐車台数については大規模小売店舗立地法の参考式より85台と算出した。

S:店舗面積	2,972㎡
必要駐輪台数算出式	S/35㎡
必要駐輪台数	85台

《C》 施設全体の必要駐車台数の算出

上記、《A》及び《B》の合計値から施設全体の必要駐車台数は90台と算出する。

必要駐輪台数=5台+85台=90台

位置評価	台数評価
○	○

カ 自動二輪車の駐車場の確保

自動二輪車駐車場の確保	なし	収容台数	0台
位置及び箇所	-		

位置評価	台数評価
○	○

キ 荷捌施設の整備等

(ア)荷捌施設の整備

停車位置	専用出入口・通路	面積	営業時間外の搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	混在	180㎡	あり	25分	3台	3台	○

(イ)計画的な搬入

搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価
6:00~7:00	5台	7:00~8:00	21:00~24:00	なし	無し	○

# (仮称)日進香久山西部区画整理地内商業施設

## ク 経路の設定等

### (ア) 車両関係

#### a 来客車関係

案内表示の設置	交通整理員の配置	情報提供	生活道路の回避	通学路の回避	療養施設等の回避	右折経路
あり	配置	チラシ配布	非回避	非回避	回避	あり

#### b 搬出入車両関係

通学路との交錯	登下校時間の運行	登下校時間の交通整理員
あり	あり	—

※非配備の場合等の対応

搬出入車両の入出庫時は従業員等により歩行者注意の意識を徹底し、安全確保に努めます。

#### c バス・タクシー等交通機関関係

駐車場の確保
バス・タクシー等の停留所なし

#### d 地方公共団体・公共交通事業者の事業関係

パークアンドライド事業等への協力
事業なし

評価
○

### (イ) 歩行者通行関係

通り抜け可能通路の保持	通行妨害施設	閉店後の夜間照明の設置
必要なし	なし	必要なし

評価
○

### (ウ) 廃棄物・リサイクル関係

廃棄物減量化計画	リサイクル活動推進計画
実施	実施

評価
○

### (エ) 防災・防犯対策への協力

#### a 防災への協力

避難場所の提供	物資の緊急提供	その他
締結可能	締結可能	

#### b 防犯への協力

夜間照明の配置	警備員等の巡回	その他
配慮あり	あり	

評価
○

## 2 生活環境悪化防止関係

### (1) 騒音発生に係る事項

#### ア 騒音問題対応策

##### (ア) 一般的対策

	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	なし	なし	来客車両	なし	なし	—
西方向	26 m	なし	来客車両、大型車両	なし	なし	—
南方向	21 m	なし	来客車両	なし	なし	—
北方向	52 m	なし	排気口	なし	なし	—

遮音壁の影響	なし
--------	----

##### (イ) 営業活動の騒音対策

早朝・深夜荷捌きの有無	なし
荷捌施設建築計画面での配慮	荷さばき施設は、十分な作業スペースを確保
荷捌作業運営面での配慮	アイドリングストップ、作業員への騒音防止意識の徹底
放送設備使用面での配慮	屋外放送なし

##### (ウ) 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

冷却塔、室外機等からの騒音配慮	低騒音型機器の導入、必要最小限の稼働
給排気口等からの騒音配慮	低騒音型機器の導入、必要最小限の稼働
駐車場からの騒音配慮	アイドリングストップの呼びかけ
廃棄物収集作業等に伴う騒音配慮	早朝、深夜の作業回避
経年劣化等の事後対策	定期的なメンテナンスにより経年劣化を防ぎます

##### (エ) 併設施設における騒音対策

施設面の騒音配慮	該当なし
運営面の騒音配慮	室外機の最小限の稼働

# (仮称)日進香久山西部区画整理地内商業施設

## イ 騒音の予測評価

予測対象騒音	定常騒音	空調機室外機	58	キュービクル	2	外調機	0	排気口	69	給気口	10					
		冷凍機室外機	14	換気口	0											
	変動騒音	自動車走行	○	後進警報ブザー	○											
		ゴミ収集作業	○	台車走行	○											
衝撃騒音	荷さばき作業	○														
建物の構造(高さ)		鉄骨造1階建(西棟9.25m、東棟8.4m)														

### (ア)等価騒音レベル予測

		南(A)	南(B)	南(C)	東(D)
用途地域		第1種住居地域	第1種住居地域	第1種住居地域	第1種住居地域
昼間基準値		55 dB	55 dB	55 dB	55 dB
夜間基準値		45 dB	45 dB	45 dB	45 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	49.2 dB	51.5 dB	50.9 dB	50.8 dB
	評価	○	○	○	○
県	夜間等価騒音レベル	36.1 dB	35.1 dB	34.5 dB	35.8 dB
	評価	○	○	○	○
昼間等価騒音レベル検証		妥当	妥当	妥当	妥当
夜間等価騒音レベル検証		妥当	妥当	妥当	妥当

		北(E)	北(F)	北西(G)	西(H)
用途地域		第1種住居地域	第1種住居地域	第1種住居地域	準住居地域
昼間基準値		55 dB	55 dB	55 dB	55 dB
夜間基準値		45 dB	45 dB	45 dB	45 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	51.9 dB	49.2 dB	45.1 dB	50.4 dB
	評価	○	○	○	○
県	夜間等価騒音レベル	36.3 dB	37.9 dB	29.7 dB	37.3 dB
	評価	○	○	○	○
昼間等価騒音レベル検証		妥当	妥当	妥当	妥当
夜間等価騒音レベル検証		妥当	妥当	妥当	妥当

### ※基準値を超えた場合の対応等

すべての予測地点において、昼間の等価騒音レベルは環境基準を満たします。静穏に努めて運用してまいります。今後、周辺住民の方々から苦情等が発生した場合には状況を確認し、当該店舗が起因している場合には誠意をもって対応いたします。

### (イ)夜間における騒音ごとの予測

A 商工業地域で周囲50m以内に学校、保育所、病院、患者収容施設を有する診療所、図書館、特別養護老人ホームの有無	無				
B 工業地域で住居系地域との境界線を50m以内に有するか否か					
上記A・Bの具体的内容	—				
		東(P1)	北(P2)	北(P3)	北西(P4)
用途地域		準住居地域	準住居地域	準住居地域	準住居地域
基準値を5dB減ずる要因		なし	なし	なし	なし
基準値		40dB	40dB	40dB	40dB
設置者	定常騒音の騒音レベル	39.4 dB	39.2 dB	38.9 dB	31.1 dB
	評価	○	○	○	○
県	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値	—	—	—	—
	評価	—	—	—	—
定常騒音の騒音レベル検証		妥当	妥当	妥当	妥当
変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値検証		—	—	—	—

### ※基準値を超えた場合の対応等

すべての予測地点において、騒音レベルの最大値は規制基準を満たします。静穏に努めて運用してまいります。今後、周辺住民の方々から苦情等が発生した場合には状況を確認し、当該店舗が起因している場合には誠意をもって対応いたします。



# (仮称)日進香久山西部区画整理地内商業施設

## (2) 廃棄物関係

### ア 廃棄物等の保管について

悪臭問題関係配慮	建物に内蔵し、密閉性を保ちます。
衛生問題関係配慮	廃棄物保管施設は定期的に清掃します。

### (ア)小売店舗の必要保管容量

#### a 指針に分類される廃棄物等

##### 《西棟》

取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廃棄物用	7.50 m <sup>3</sup>	1日	0.707 t	0.10 t/m <sup>3</sup>	7.07 m <sup>3</sup>	変更なし	○
金属製廃棄物用	0.50 m <sup>3</sup>	1日	0.024 t	0.10 t/m <sup>3</sup>	0.24 m <sup>3</sup>	変更なし	○
ガラス製廃棄物用	0.50 m <sup>3</sup>	1日	0.020 t	0.10 t/m <sup>3</sup>	0.20 m <sup>3</sup>	変更なし	○
プラスチック製廃棄物用	6.50 m <sup>3</sup>	1日	0.068 t	0.01 t/m <sup>3</sup>	6.08 m <sup>3</sup>	変更なし	○
生ごみ用	1.27 m <sup>3</sup>	1日	0.575 t	0.55 t/m <sup>3</sup>	1.05 m <sup>3</sup>	変更なし	○
その他可燃性廃棄物用	0.50 m <sup>3</sup>	1日	0.184 t	0.38 t/m <sup>3</sup>	0.48 m <sup>3</sup>	変更なし	○
合計	16.77 m <sup>3</sup>	-	-	-	15.84 m <sup>3</sup>	-	○
保管日数の設定根拠	毎日回収						
見かけ比重変更の理由	変更なし						
指針と異なる算定式の使用	変更なし						

##### 《東棟》

取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廃棄物用	6.50 m <sup>3</sup>	1日	0.618 t	0.10 t/m <sup>3</sup>	6.18 m <sup>3</sup>	変更なし	○
金属製廃棄物用	0.25 m <sup>3</sup>	1日	0.021 t	0.10 t/m <sup>3</sup>	0.21 m <sup>3</sup>	変更なし	○
ガラス製廃棄物用	0.20 m <sup>3</sup>	1日	0.018 t	0.10 t/m <sup>3</sup>	0.18 m <sup>3</sup>	変更なし	○
プラスチック製廃棄物用	6.00 m <sup>3</sup>	1日	0.059 t	0.01 t/m <sup>3</sup>	5.90 m <sup>3</sup>	変更なし	○
生ごみ用	0.94 m <sup>3</sup>	1日	0.502 t	0.55 t/m <sup>3</sup>	0.91 m <sup>3</sup>	変更なし	○
その他可燃性廃棄物用	0.45 m <sup>3</sup>	1日	0.160 t	0.38 t/m <sup>3</sup>	0.42 m <sup>3</sup>	変更なし	○
合計	14.34 m <sup>3</sup>	-	-	-	13.80 m <sup>3</sup>	-	○
保管日数の設定根拠	毎日回収						
見かけ比重変更の理由	変更なし						
指針と異なる算定式の使用	変更なし						

#### b その他の廃棄物等

該当なし

### (イ)小売店舗以外の施設の必要保管容量

#### a 飲食店の廃棄物等

該当なし

#### b 小売店舗以外の施設の廃棄物等(廃棄物等の保管場所が小売店舗と同一の場合)

該当なし

### (ウ)小売店舗から排出される廃棄物の増減要因

廃棄物排出量を減少させる要因		廃棄物排出量を増加させる要因	
レジ袋削減の実施	あり	空缶・空き瓶の回収箱設置	あり
ダンボール不使用納品の実施	あり	食品トレーの回収箱設置	なし
生ゴミ堆肥化施設の使用	なし	ペットボトルの回収箱設置	あり
廃棄物等圧縮機の使用	なし	食品加工場の設置	あり
脱水装置の使用	なし	物販店以外の施設との保管施設の共有	なし
その他	なし	その他	なし

### ※その他廃棄物減量化及びリサイクル等に係る取組み

・ 分別の徹底によりごみの減量化に努めます。
------------------------

### (エ)廃棄物保管施設の位置・構造

位置・構造	種類・処理方法ごとの分別の実施	
	搬出作業の利便性の確保	特になし
	搬出作業の騒音・悪臭対策の確保	極力段差のない構造とする。
	生ゴミ保管施設の温度管理等の実施	あり
	生ゴミ保管施設の密閉性の確保	あり

### イ 廃棄物等の運搬や処理について

十分な搬送頻度の確保	毎日搬送
繁忙期の特別な措置	搬出回数を増やす
運搬(予定)業者(免許番号)	未定
運搬業者・処理業者に対する情報提供	特になし
敷地内処理の配慮	すべて敷地外処理
廃棄物運搬・処理実施要綱等の制定	なし

### ウ その他廃棄物関連対応策について

食品加工場等からの悪臭防止対策	生ごみは密閉容器で保管します。 食品加工場は定期的に清掃します。
併設施設からの悪臭防止対策	該当なし

評価

○

## (仮称)日進香久山西部区画整理地内商業施設

### (3) 街づくり等への配慮

街並みづくり等への配慮	外観・色彩等	・周辺の街並みに対して過度な色彩、外観とならないように配慮します。
	環境美化活動	○ 従業員により定期的に店舗敷地の清掃を行う。
市町村等の公的計画への協力	市からの要請があった場合には対応を協議させていただきます。	
照明等の配慮	光害に配慮し、周囲への光漏れを抑えた配置を計画致します。	
敷地内の緑地計画	関係法令に基づいた緑化計画とします。	

評価
○

出店地連絡会議の意見概要	対応
1.防犯カメラの設置等防犯対策について所轄警察署等関係機関と早期に具体的な協議を行うこと。	1.防犯カメラの設置等防犯対策について所轄警察署等関係機関と早期に具体的な協議を行います。
2.右折入出庫への対応をはじめとした、出入口及び周辺道路の渋滞対策を実施すること。	2.右折入出庫への対応をはじめとした、協議済みの出入口及び周辺道路の渋滞対策について対応を実施します。また渋滞が恒常的に発生する場合は状況を鑑みて必要な対策を講じます。
3.場内及び店舗周辺における安全対策を実施すること。	3.場内及び店舗周辺における協議済みの安全対策を実施します。
4.荷さばき及び設備機器の騒音について周辺の生活環境に配慮した対策を実施すること。	4.荷さばき及び設備機器の騒音について現状計画においては騒音予測上、問題ないと考えますが店舗開店後において周辺住民よりご意見等をいただいた場合は原因を確認の上、当該店舗が起因する場合は対策を講じます。

市町村の意見概要	対応
意見なし	-

住民等の意見の概要	対応
意見なし	-

県の意見案
意見なし

県の意見に至る考え方
指針配慮事項に対する設置者の対応及び出店地連絡会議の意見に対する設置者の対応は概ね妥当であると考えられる。